

第 2 4 回福岡県農林水産まつりの実施方針

名 称	第 2 4 回福岡県農林水産まつり		
主 催	福岡県農林水産まつり運営委員会（会長：福岡県知事）		
会 場	催事：県営天神中央公園（西中洲エリアを含む） 式典：アクロス福岡イベントホール		
開催時期	令和 6 年 1 1 月 2 日（土）～ 3 日（日）の 2 日間		
開催目的	<p>農林水産業は、県民生活に欠くことのできない食料のみならず、水源のかん養や県土の保全等、県民に大きな恵みをもたらす重要な産業である。</p> <p>こうした農林水産業に対する県民の理解を深め、県民すべてが相互理解の上に立って豊かな農山漁村を築く契機となるよう、県民参加のまつりとして実施する。</p>		
実施内容	行 事	場 所	日 時
	オープニングセレモニー	県営天神中央公園	11月2日（土） 13:00～
	式典行事 ・農林水産業特別功労者表彰 ・農林水産賞表彰	アクロス福岡 地下2階イベントホール	11月2日（土） 11:30～12:30
	催 事 ・本県農林水産業の紹介 ・県産農林水産物を材料とした飲食の提供 ・「八女茶」イベントの実施 ・ワークショップ、体験コーナー ほか	県営天神中央公園、西中洲エリア	11月2日（土） 11:00～20:00 11月3日（日） 11:00～17:00

1 今回の特徴的な取組

<式典>

- ※一般の方を含め、多くの方々に参加していただき、農林漁業者が頑張っている姿を発信
- ・県産花きによる装飾や花いけバトル優勝者の飾花演技により、会場を華やかに演出
 - ・タレントによる進行や受賞者とのトーク等で、和やかにかつ受賞者の取組等を発信
 - ・参加者に県産農林水産物が当たる抽選券や県産一輪花を配布

<催事>

（1）先端技術を活用した農林水産業の未来の姿をPR

- ・パワーアシストスーツやスマートグラス、VRゴーグルなど、農・林・水の先端機器の体験
- ・県産木材を使用したCLTの展示や藻場再生によるブルーカーボン創出の紹介
- ・農林試験場や水産試験場の研究成果や県内における先端技術の導入事例の紹介

（2）県産農林水産物等の美味しさ、素晴らしさをアピール

- ・販売開始 10 周年を迎えた「秋王」や大豆新品種「ふくよかまる」など県オリジナル品目のPR
- ・全年齢が楽しむことができる参加型・体験型のワークショップやステージイベント
- ・漬物と県産米・八女茶とのコラボ試食、漬物を使ったレシピ紹介
- ・インバウンド向け多言語表記のホームページやサイン等を準備

（3）コラボイベントによる「福岡の食」の魅力発信

- ・NHK連続テレビドラマ「おむすび」出演者によるステージイベント
- ・スマソるプロジェクトやスマソるメニューのレシピ紹介、減塩料理の試食

- ・よかバスやうどんMAPとの連携（調整中）

(4) 農林水産業での取組等を通じて、ワンヘルスの理念を広く発信

- ・ワンヘルス認証制度の紹介及び認証農林水産物の展示
- ・学生等と連携し、認証農林水産物を使った地産地消メニューの提供や食育講座の開催
- ・高校生の取組紹介や動物とのふれあいコーナーの設置、クイズ等のステージイベントの実施

(5) 西中洲エリア、貴賓館でのイベント

- ・八女茶魅力発信イベントを連動開催

※大川組子の茶室での茶会体験、茶手揉み実演、八女茶のカフェ&バー、スイーツフェア 等

- ・貴賓館内を多くの県産花きで装飾、県産花きによるフォトブースの設置
- ・開催時間の延長及びエリアの雰囲気を活かした飲食の提供と演出

2 広報・PR関係

開催告知は、構成団体や自治体の広報、フリーペーパー、インターネット、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、SNS等各種媒体を活用するほか、地産地消応援の店等と連携（各店舗とまつり会場で相互にPR）

※ 子育て世代なども来場しやすい取組みについても周知を徹底